

追直漁港沖合人工島防波護岸の嵩上げについて現地説明会を行いました

築港課、室蘭港湾事務所

追直漁港沖合人工島では、平成27年9月、平成28年1月及び8月の低気圧・台風により防波護岸から越波が発生し、道路舗装の剥離や飛散、漁業関連施設の浸水等の被害を受けました。

室蘭開発建設部は、越波対策として防波護岸の嵩上げを決定し、平成29年5月に嵩上げ工事に着手したところですが、今般、嵩上げのコンクリート打設が始まったことに合わせて、9月15日(金)、報道機関を対象に現地説明会を行いました。

参加した報道機関4社に対し、越波による被害状況や工事の主な施工手順等について説明し、鉄筋・型枠組立、胸壁コンクリート打設など施工状況を公開しました。



防波護岸からの越波
(平成28年1月)

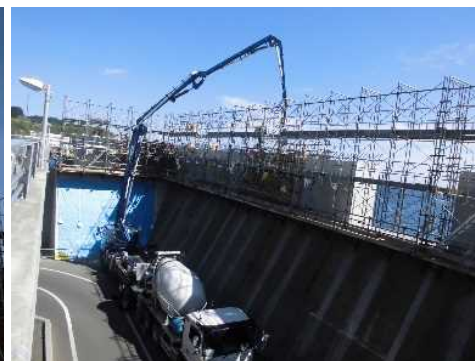


越波による
道路舗装の剥離・飛散

施工状況



鉄筋・型枠組立



胸壁コンクリート打設



工事概要等について説明
(室蘭港湾事務所 久保第2工務課長)